

ミゴール説明書

Ver 1.4 制作 朝崎

目次

- 各部の名称とはたらき
 - 日時の合わせ方
 - ストップウォッチ
 - ストップウォッチの調整方法
-

各部の名称とはたらき



- 時針（時計中央の短針）
時を示す針です。
- 分針（時計中央の長針）
分を示す針です。
- 秒針（時計中央の細針）
秒を示す針です。
- 24時間計
1日の時間を示す針です。
- ストップウォッチ秒針
秒数をカウントする針です。
- ストップウォッチ分針
分数をカウントする針です。
- カレンダー
日数（1日～31日）を示します。
- 竜頭
各種設定、時間合わせに使用致します。
- Aボタン
各種設定、ストップウォッチのスタート/ストップに使用します。
- Bボタン
各種設定、ストップウォッチのスプリット/リセットに使用します。

日時の合わせ方



時間の合わせ方

- 時計の竜頭を矢印の方向へ2段階引いて下さい。
- 竜頭を奥に回すと時計回りに、手前に回すと反時計回りに針が動き出します。
- 注意：時間を合わせる際、中央の3針(時、分、秒)と24時間計が連動しておりますので、24時間針が午前か午後かをご確認頂き時間を合わせて下さい。
- 時間合わせが終わりましたら、竜頭を元の位置に戻し、完了になります。

カレンダーの合わせ方

- 時計の竜頭を矢印の方向へ1段階引いて下さい。
- 竜頭を奥に回すとカレンダーの日数が1日ずつ進んでいきます。
- 注意：31日以外の月(2,4,6,9,11)は時計の仕様上、カレンダーの誤差が生じます為、手動にて日数を調整して下さい。
- カレンダーの調整が終わりましたら、竜頭を元の位置に戻し、完了になります。

ストップウォッチ



Aボタン

Bボタン

ストップウォッチ秒針

ストップウォッチ分針

- Aボタンを押すとストップウォッチが起動しストップウォッチ秒針が動き出します。
- ストップウォッチ秒針が60秒経過すると、ストップウォッチ分針が1目盛り進みます。
- ストップウォッチが動作中にBボタンを押すとストップウォッチが止まりスプリットタイム（途中経過時間）を計測する事が出来ます。
再度、ボタンを押すと動き出します。
※Aボタンを押すとBボタンと同様に、ストップウォッチを一時的に止める事が出来ます。
- ストップウォッチの動作中にAボタンを押して動作を停止にしてから、Bボタンを押すとストップウォッチがリセットされ開始時の位置に針を戻す事が出来ます。

ストップウォッチの調整方法

ストップウォッチの針がズレた際に行ってください。



- 時計の竜頭を矢印の方向へ2段階引いて下さい。
- 竜頭が引かれた状態で、AボタンとBボタンにて操作を行います。
- Aボタンを押すとストップウォッチ秒針が反時計回りに動きます。
Bボタンを押すとストップウォッチ秒針が時計回りに動きます。
※各ボタンを長押しすると早送り出来ます。
- ストップウォッチ秒針が最初の位置から±60秒進む毎にストップウォッチ分針が1目盛りずつ進みます。
- ストップウォッチの針の位置を合わせることが出来たら、竜頭を押し込んで、調整が完了となります。